

新会員卓話

「自己紹介・事業紹介」

古川 進



第11回理事会 議事録

平成27年5月7日(木)12:00～ 例会場

出席者 永井、西川、岩田、長谷川、松尾、渡邊、後藤、
矢野、和田

議題

特になし

次期アゼンブリ 議事録

平成27年5月7日(木)13:35～ クラウンルーム

出席者 岩田、川原、森田、永井、後藤、成田、亀井、
矢野、山崎、武山、大附、松尾、堀江、田島、渡邊
安藤、西川、磯部、和田、若原

議題

1. 次年度委員会事業計画及び予算案審議

5月の祝福

誕生日		結婚記念日
1日	河原さん	なし
3日	林昌義さんご夫人	
5日	丘さんご夫人	
7日	奥村さん	
11日	松尾さん	
13日	佐藤さんご夫人	
17日	小菅さんご夫人	
19日	磯部さんご夫人	

ハイライトよねやま 182号 (米山記念奨学会ニュース WEBより抜粋)

●寄付金速報

4月までの寄付金累計は前年同期と比べ5.6%増、約6,600万円の増加です。普通寄付金が2.4%増、特別寄付金が7.2%増となりました。今月は法人からの大口寄付や先月以上に多くの創立記念寄付などをいただいたことで、寄付累計額は4月も好調のまま推移しています。ご協力くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。今年度も残すところ2カ月弱となりました。普通寄付金をまだお送りいただいていないクラブがありましたら、お早目にご送金くださいますようお願い申し上げます。

●ネパール大地震について

4月25日にネパールで大地震が発生し、甚大な被害が出ていることに心よりお見舞い申し上げます。米山記念奨学会では、これまでに支援したネパール出身の奨学生・学友211人のうち、メールアドレスをもつ185人にお見舞いメールを出しました。現在、安否確認ができた学友は70人ほどで、「実家の自宅が全壊した」「母が亡くなった」「自宅がなくなり、避難所にいる」などの返信が届いています。

ネパール出身の学友を中心に、個人や学友会、ロータリー地区単位での支援活動も広がりつつあります。米山学友のジギャン・クマル・タパさんとエソダ・バスネットさんご夫妻は、地震発生直後から在日ネパール人たちと協力し、まずは必要なところへ緊急支援をしたいと奔走中です。日本ネパール協会理事をつとめるタパさんは、5月7日から寝袋や女性用品、軍手、マスクなど緊急物資をネパールに運び、被害の大きい村々をまわりながら、瓦礫撤去のボランティア、信頼できる現地団体への支援を行いつつ、現地情報を収集しています。

ネパール出身の米山学友ビカス・ラムサルさんは、足利工業大学で仲間とともに日々募金を呼び掛けています。米山学友が中心となって設立した東京米山友愛RCでも、ネパール支援のための義援金を広く呼びかけています。今年度クラブ会長のギリ・ラムさんはネパール出身で、現地との連携チームを作り、山間部で支援の手が届かないエリアを中心に支援していきたいとのこと。当会も義援金窓口を設置しています(詳細はHPをご覧ください)。6月22日着金分までを第1弾としてネパール米山学友会へ送金します。同学友会では現在、スレス会長を中心に水の確保や小学校再建など使途を検討中です。決定次第ご報告いたします。



仲間と日々寄付を呼び掛けるビカス・ラムサルさん
(中央帽子の男性)

●博士号取得状況

2014学年度(2014年4月～2015年3月)に博士号を取得した奨学生・学友は45人、累計では3,497人です(5月11日現在)。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています(奨学期間後も申請OK!)。記念になると好評で、何十年も大切に使う学友もいます。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、ぜひ米山事務局に報告してください。